

令和6年 2月19日

出張報告書

栗山町議会議長

鵜川和彦様

栗山町議会議員 齊藤義崇



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 令和6年 2月 14日
- 2 出張先 札幌市
- 3 研修事項 議員定数・議員報酬の適切な算定手法
- 4 関係書類 別紙のとおり



日 時	令和 6 年 2 月 1 4 日（1 日間） 1 0 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0
視 察 先	（株）廣瀬行政研究所主催 議員・職員セミナー
調査事項	議員定数・議員報酬の適切な算定手法
対 応 者	講師：廣瀬和彦
1. 視察目的	議員定数・報酬について、前期で特別委員会で審議を行った。結果、定数を 1 減としたが、報酬については改定を保留とした。議会改革推進会議では、現時点も報酬について、どのように改定するか課題であるため、適切な算定手法について研修を受けることとした。
2. 視察内容	1 日間で 4 講座を受講した。1 0 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0 の 2 講座は議員定数について、1 4 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0 の 2 講座は議員報酬についての講座であった。講義は廣瀬大学講師が 4 講座とも務めた。休憩時間を利用して、栗山町の議会改革の取り組みと、定数・報酬について指導・助言を受けた。市区町村の選挙区制度について、講義中に質疑を行った。
① 背 景	栗山町においては定数と報酬に関する調査特別委員会を令和 1 年から 4 年間 2 8 回にわたって審議を行った。結果、定数は 1 減、報酬については現状維持となった。令和 5 年度の議会改革推進会議では、報酬についての改定を目指すべきであると、議題となっており、改めて講習を受けることが必要であると感じた。
② 特 徴	定数については、特に町村で人口減少や議会歳費の削減と合わせて、課題とするため最近の傾向としては、削減傾向にあることが、数値で示された。報酬については、歳費削減の潮流からか、現状維持が多い。議会改革が叫ばれる地方議会では、用務の多様化と専門的な知見が地方議員の活動に求められる為、報酬が少ないといったことで、なりて不足の要因ともなっていることが、自治体データから示された。
3. 主な質疑	市区町村における選挙区制度について、説明のなかった点について、その制度の論拠となる法律やメリットとデメリットについて質疑を行い、講師より納得できる回答を得た。

4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	(1) 感想 これまでの栗山町議会の特別委員会の審査経過では得られなかった、選挙区制度や講師から7つの報酬の算定手法に解説を受けたことで、今後の報酬審査に役立てると感じた。また講師の議会改革が進んでも住民生活に良い変化がでなければ意味がないという言葉に感銘を受けた。 (2) 政策提言 議会改革推進会議では、課題として報酬の改定を考えている。今後3月の定例会議において、議長から議事提案できるよう、報酬審査の準備をすることに、今回の講座を役立てたい。また審査には報酬改定の論理的根拠が必要であるため、7つの算定手法について栗山町議会にふさわしい算定方法が策定できるよう、役立てていきたい。 (3) 課題 住民生活と財務状態を踏まえ、今後の栗山町議会の報酬あり方について、早急に具体的方針を打ち出すことに努力したいと考えた。加えて報酬を上方修正で改定する場合は、議員のさらなる資質向上も必要であろうと感じた。住民生活の向上に資する、議員報酬の改定でなくてはならないだろう。
----------------------------------	--

議員・職員のための

同時開催！
オンラインセミナー

議員定数・議員報酬 の 適切な算定手法

2月14日（水） in 札幌

10:00～13:00

適正な議員定数の
算定手法を考える

1. 議員定数と人口減少
2. 議員定数の推移と議員報酬との関係性
3. 投票率低下となりて不足
4. アンケートから見る議員定数への住民の意識
5. 議会の機能と議員定数
6. 6つの議員定数算定手法

14:00～17:00

適正な議員報酬の
算定手法を考える

1. 議員報酬と給与の違い
2. 議員報酬の対象となる活動
3. 議員報酬の現状と議員の位置づけ
4. 議員報酬における減額措置
5. 費用弁償・政務活動費との関連
6. 7つの議員報酬算定手法



講師：廣瀬和彦

【(株)廣瀬行政研究所代表取締役
元全国市議会議長会法制参事】

慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了。明治大学政経学部講師・明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科講師等として活躍。著書は、「Q&A議会運営ハンドブック」「地方議員ハンドブック」「政務調査費ハンドブック」(すべてぎょうせい)など多数。

(株) 廣瀬行政研究所